

INFORMATION FROM POPOLA KASUKABE

# POPOLA ぽぽらだより

TAKE FREE

ご自由にお取りください

まちのことを、はじめる場所。

「ぽぽらだより」は、春日部市市民活動センター（ぽぽら春日部）が発行するまちづくりや市民活動を広めるためのフリーペーパー（広報誌）です。ぽぽら春日部は、まちの課題に取り組み、市民の暮らしに新たな価値を生む公益的な活動を応援する施設です。地域のための活動をしている人、始めたい人がつながっていく場所でもあります。皆様のご利用をお待ちしています。

発行元 春日部市市民活動センター  
（指定管理者：(株)コンベンションリンケージ）  
年4回発行

2023. 夏号

vol. 47

## 育児のホッと一息に。

## “子育てつながるマルシェ”

「こつなマルシェ」（春日部夢の森公園／特定非営利活動法人つきぐるみ）は、子育て中のママを応援するマルシェ。お店を出す人も訪れる人も、「子育て」でつながる春日部の新しい市民参加型のイベントです。



場所：春日部夢の森公園（撮影協力：粕壁写真クラブ）

本誌に関するご質問・お問い合わせはこちらから

☎ 048-731-3550

✉ [popola@kasukabehall.jp](mailto:popola@kasukabehall.jp)



SDGs  
交流

### SDGsに取り組む企業や団体が新たな連携をスタート! 「令和5年度第1回パートナーズミーティング」がぼぼら春日部で開催



詳しくはこちら



6/28(水)に開催された「かすかべSDGsパートナーズ」(事務局/政策企画課)のミーティングイベントには、数多くの企業や市民団体等が参加し、連携に向けたプレゼンテーション等が行われました。「地元企業の連携によって地域資源を掘り起こす活動」や「健康と幸せを増進するウェルネスツーリズムの提案」等、持続可能なまちづくりを目指す会員が集まり、お互いの活動への理解を深める貴重な場となっていました。「パートナーシップ」や「協働」の実現は口で言うほど簡単ではありませんし、それぞれの立場から連携を模索し、思いを共有するプロセスがとても大切です。ぼぼら春日部は、今後もかすかべSDGsパートナーズの取り組みに協力し、持続可能なまちづくりを目指していきます。



市民活動講座

### 「新たな仲間の巻き込み方」

9/9(土)  
10-12時

講師 NPO法人CRファクトリー  
コミュニティマネジメント認定インストラクター  
尾木 和子氏

場所:春日部市民活動センター 会議室1・2(4階)  
参加人数:現地最大30名まで / オンライン参加可  
※申込みは最終ページの「ぼぼら春日部」連絡先まで

要予約

無料



セミナー

### 新しいホームページで団体の 情報を発信しましょう!

ハウコク

広報

6/7(水)と6/11(日)の2日間にわたって、ぼぼら春日部の新しいホームページの使い方を学ぶ市民活動講座を開催しました。5月中旬にリニューアルされたホームページは、画面の見やすさやセキュリティ面が大幅に改善されており、登録団体の皆さまの情報発信の手助けとなるものです。

講座では、管理画面の見方やログイン方法等の基本的な操作からはじまり、「団体の活動紹介」や「お知らせ」等の書き込み方法まで丁寧に説明。センターでは継続して使い方のフォローアップを行っておりますので、操作方法が分からない方は遠慮せずにお問い合わせください。



ボランティアな組織ならではの運営を知り、新しい仲間を巻き込んでいきましょう。

本講座では団体をうまく運営するための基本原則や、団体の魅力を再発見し、どうやって新たな仲間をつくっていくのかを実践者から学びます。講義とグループワークを織り交ぜた参加型の講座になっていますので、団体のメンバーと一緒に参加するのがオススメです!

## MONTHLY EVENTS

### 『月間イベント』をぜひご利用ください

「月間イベント」は、登録団体が広く市民に向けてイベントや展示ワークショップ等を行う場合に、ぼぼら春日部が広報支援や利用料の補助によって団体活動をサポートする仕組みです。



おやこワークショップ

### 多言語でひろがる未来

ヒッポファミリークラブが6/18(日)と6/22(木)に親子で参加できる多言語のワークショップを開催。集まった親子と一緒にゲームを楽しみました。



映画上映会

### 『ケアニン〜あなたでよかった〜』

5/27(土)に、タムシの会が映画「ケアニン」の上映会を市民に向けて開催。団体がコミュニティカフェをはじめた原点ともいえる作品です。



体験会

### 卓上のカーリング『カーレット』

7/23(日)に、カーレット春日部がカーレットの体験会を開催。初めての方も盤上の駆け引きやコミュニケーションを楽しんでいました。

## 特定非営利活動法人つきぐるみ ママが笑顔になれる場をつくる

春日部市栄町で地域子育て支援拠点「ぼっけのおうち」を運営するのは「特定非営利活動法人つきぐるみ」だ。同団体は「ママが笑顔になれるセカンドハウス」を目指し、2022年7月に設立。子育てに悩むママのために、出張子育てサポートや子育て相談、マルシェの開催等、実にさまざまな取り組みを行っている。

同年9月から始めた「青空ママ応援食堂“らくまる”」は、子育てを頑張っている親たちにラクして公園で交流してもらう人気企画だ。「お弁当や遊び道具等の荷物が多くて大変」という子連れピクニックならではの悩みに寄り添い、参加者が手ぶらでも楽しめる場を提供している。

代表理事の小島加奈子さんは「子

育てに悩んでいるのは困窮世帯だけではなく、普通に暮らしている方の中にもたくさんいる。見過ごされがちの方々の助けにもなりたい」と話す。「ぼっけのおうち」には子どもとゆったり過ごしたい方はもちろん、大人と話したくて訪れる方も多いそうだ。まるでママ友同士で話しかけるようにスタッフと喋れる居心地の良さが受け入れられている。

団体として今後さらに力を入れたい活動が産前産後の切れ目のないサポートだ。出産直後の育児は不安や悩みも多い上に、怖くて(子連れで)外出できないママも多い。だからこそ、子どもが生まれる前から妊婦さんと気軽に相談できる関係性を築いていくことが支援の鍵となる。

### 粕壁写真クラブ

## 個性を生かして、公にも貢献する



「粕壁写真クラブ」は1982年に発足し、40年余り活動を続けている歴史のある団体だ。撮影会や撮影旅行等の活動に加え、年に1回市内で写真展を開催している。

現会長の徳井憲男さんは、団体が長く活動を続けられた秘訣について、「入会資格をなくし初心者でも

気軽に入れるようにしたこと」や「個人の個性を生かした自由な雰囲気」を挙げている。「川」や「街」「人」といった撮影テーマを決めることはあるが、制限を設けず個人の自由な撮影を尊重しているそうだ。

また、クラブの会則に「活動を通じて地域社会の文化向上に資する」



ママへの「共感」によって家族に笑顔を作り出す同団体の活動が、「子育てを楽しめるまち」を目指す春日部市の魅力をつくりだす一助となっているのは間違いない。



特定非営利活動法人つきぐるみ  
【連絡先】tukigurumi@gmail.com  
【HP】http://tukigurumi25.com/



という項目を設け、市や他の公共機関等に積極的に貢献する姿勢も特徴的だ。その結果、写真が多くの人の目に触れ、新たな会員の入会にもつながっている。本紙「ぼぼらだより」の表紙や記事にも運営パートナーとして撮影に協力した写真が多数掲載されており、ぼぼら春日部にも好評の声が届いている。

8月には、ぼぼら春日部の交流・ミーティングスペースにて「春日部の橋」をテーマとした会員撮影の写真展示の予定だ。

粕壁写真クラブ  
【連絡先】048-736-4752

〈取材、記事〉  
運営パートナー 鹿沼 英雄さん



「市民参加と協働指針」改定ワークショップ

ポシュウ

## 「これからの協働のあり方を考えよう」

要予約

場所：春日部市市民活動センター 会議室1・2 (4階)

参加人数：最大20名まで(申込み順)

お申し込み：春日部市市民参加推進課 048-736-1111 (内線2875)

9/2(土) 9/16(土) ともに10:00 - 12:00

平成25年に「市民参加と協働指針」が策定されてから10年が経ち、社会情勢も地域の状況も大きく変わりました。春日部市の協働のルールともいうべき指針も、現在の状況にあわせて一部を見直すことで誰もがまちづくりに参加しやすい環境をつくっていく必要があります。

指針の見直しに向けた意見交換の場として、上記の日程でワークショップを開催しますので、協働の現場で活躍される市民活動団体の皆さんもぜひご参加ください。



イベント

## ぽぽら春日部が4年ぶりに

ホウコク

交流

## 「春日部藤まつり」に出店!



4年ぶりに「ふじ通り」で開催された「春日部藤まつり」。ぽぽら春日部に登録している市民団体と共に、施設としても出店しました。当日はコロナ禍には想像ができないほどの人出でしたが、スタッフ総出で施設のPRを行いました。

同時に行った公共施設の認知度クイズアンケートでは、「ふれあいキューブ」は意外と(!?)市民の皆さまに認知されていることが分かり、普段は施設に来ないような市民の方とコミュニケーションがとれた貴重な機会となりました。



オシラセ

## 小さな図書館「ぽぽらの本箱」がオープン

ぽぽら春日部に小さな小さな図書館が誕生しました。市民活動に関する書籍はもちろん、小説などの一般書籍も配架しています。初めての貸し出しの際は登録が必要となりますので本人確認ができるものをお持ちください。

お気に入りの本を片手に、まちづくりの本も読んでみませんか?

蔵書リストはこちらからご確認ください→



オシラセ

## ぽぽら春日部の新しいスタッフをご紹介します!



武林 聡子さん

生まれも育ちも春日部で、庄和地区の自然と共に暮らしてきました。美術館や博物館巡り、星空観察が趣味です。ほっこり笑顔で皆様をお迎えいたしますので、どうぞお気軽にお声掛けください。まだまだわからないこともありますが、早く仕事を覚えて市民の皆様のお役に立てるよう頑張っていきます。

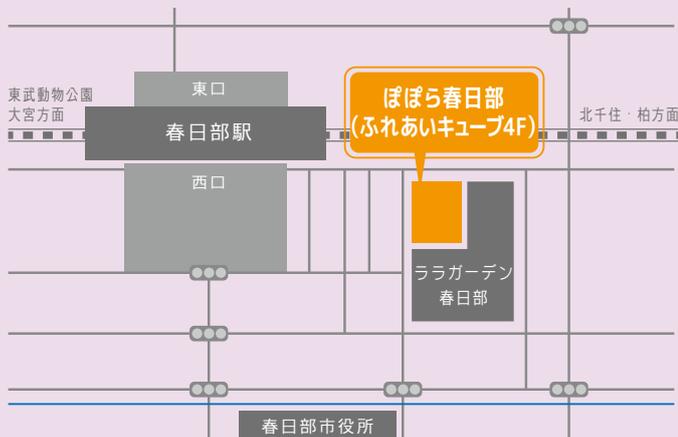


オシラセ

## 新規登録団体情報

新規に登録された団体さんをご紹介します。センターには多くの市民活動団体が登録されています。団体同士の交流やマッチングを希望される方はいつでもセンター窓口にお問い合わせください。

- 一般社団法人 春日部観光協会
- ふれあい大学 39期
- 交流ラボ
- 藤の実会
- 春日部人狼・ボードゲーム会
- 埼玉中学社会科ファンクラブ
- 建設埼玉 埼玉葛地区本部
- 春日部市平和委員会
- JA 南彩青年部 (順不同)



※東武スカイツリーライン/アーバンパークライン「春日部駅」下車。西口徒歩5分。  
※駐車場(有料)は数に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

イベント・セミナーのお申し込み・お問い合わせはこちら

048-731-3550

popola@kasukabehall.jp

## 春日部市市民活動センター (ぽぽら春日部)

年中無休(年末年始を除く) 9:00 ~ 21:30

TEL / 048-731-3550 FAX / 048-734-1605 HP / https://kasukabe.genki365.net

〒344-8578 埼玉県春日部市南1-1-7 ふれあいキューブ4階

HP



※当施設の会議室を利用するには、「団体登録」が必要となります。登録には窓口でのヒアリング及び登録申請書、団体の規約、名簿、活動実績等の資料の提出が必要となります。詳しくは上記窓口にお問い合わせください。

※交流・ミーティングスペース、キッズスペースなどは、団体登録なしにどなたでもご自由にご利用いただけます。